

令和5年度1学期亀玉小学校学校評価 集計結果の報告

7月の1学期亀玉小学校学校評価の回答ありがとうございました。御協力いただいたアンケート結果を分析し、今後の教育活動に生かしていきたいと思っております。



【児童の回答から】

どの質問に対しても、85%前後の児童が「(だいたい) そう思う」と肯定的に回答し、「できている」と自己評価しているものが多かったです。昨年度と比べ、「決まりを守っている」「挨拶ができています」と回答した児童が増えました。日頃、御家庭でもお子さんの生活を温かく見守りながら認めてくださっていることが伺えます。今後、学校でも、さらに子供たちが生き生きと活動できるように縦割り活動や委員会活動等、子供たちが多くの関わりがもてるよう活動の工夫を進めていきます。

◎ 「(だいたい)できている」の回答が90%前後の項目

＜学校（先生）に関して＞

◎授業の工夫 ◎分かるまで教えてくれる ◎ほめてくれたり助けてくれたりする

＜自分のことに関して＞

◎家や学校の決まりを守る ◎粘り強くチャレンジする ◎進んで挨拶する

● 「(あまり)できていない」の回答が20%程度、もしくは、昨年度より増えた項目

●自分の考えを伝える、友達の考えを生かす ●学校のできごとを家の人と話す

【保護者の回答から】

◎ 「(だいたい)できている」の回答が90%前後の項目

＜学校（先生）に関して＞

◎分かりやすい授業に取り組んでいる ◎相談しやすい ◎地域の人材活用している

＜お子さん・自分のことに関して＞

◎お子さんは、健康や安全に気を付けて生活している

◎お子さんは、学校に行くのは楽しいと思っている

◎わたしは、子供のことを認め、褒めている

● 「(あまり)できていない」の回答が30%程度の項目

●お子さんは、自分の考えを話したり、人の考えを聴き、生かすことができる

●お子さんは、家庭学習に進んで取り組んでいる

●お子さんは、優しい言葉遣いができる

●お子さんは、目標に向かって粘り強くチャレンジできる



今回のアンケートで、右の表の項目が、保護者が子供たちに身に付けてほしいと感じていることが分かりました。どの項目も浜松市が目指す子供像「自分らしさを大切にする子供」「夢と希望をもち続ける子供」「これからの社会を生き抜くための資質・能力を育む子供」や本校学校教育目標「自ら考えみがき合う子」に通じる力です。2学期以降も全教育活動の中でこれらの力が育つよう実践をしていきます。また、学校だけでなく御家庭とともに育てることが力ですので、協働しながら取り組みたいと考えています。

特に2学期から全職員で取り組む事項として、

- ⇒
- ・授業だけでなく全教育活動の中で、子供たちが主体的に発言したり表現したりする機会を意図的に設定し、経験を積み自分の思いを伝える力を育てる。
 - ・相手を思いやったり、信頼する心を育てたりする縦割り活動の充実。
 - ・話すこと・聞くこと・言葉遣いなど、様々な場面で大人(教職員)が手本となる姿を示しながら共に生活する。(率先垂範・師弟同行)

保護者の皆様からは、1学期の教育活動について、貴重な御意見も多数いただきました。これらの御意見についても全職員、学校運営協議会で十分検討し、亀玉小の2学期以降の教育活動に生かしていきます。御協力ありがとうございました。

なお、12月にも同様にアンケートを実施する予定です。よろしくお祈りいたします。

保護者が期待する子供像 (子供に付けてほしい力) 保護者アンケートより	
自分の考えを話したり、人の考えを聴き、取り入れたりできる子	82%
やさしい言葉遣いのできる子	71%
友達のよいところを認められ、自分のことが好きな子	69%
目標に向かって粘り強くチャレンジできる子	64%
学習のルールの定着している子、健康や安全な生活を考え生活する等	